

読書のまち・かわさき通信NO56



読書のまち・かわさき

読書のまち・かわさき事業推進委員会 会長
川崎市教育委員会 学校教育部 指導課長

2012. 4. 18発行

4月23日～5月12日は、『こども読書週間』です
(4月23日は「子ども読書の日」)



『こども読書週間』は、昭和34（1959）年に始まり、今年で54回目を迎えます。もともとは、5月1日～14日でしたが、2000年の「子ども読書年」を機に、現在の4月23日～5月12日の約3週間となりました。4月から5月にかけては、「国際子どもの本の日」・「サン・ジョルディの日」などの読書関連の記念日・イベントも数多く設定されています。また、2001年12月の公布・施行の「子ども読書活動推進法」により4月23日が「子ども読書の日」となった影響もあり、『こどもの読書週間』は年々大きな盛り上がりを見せています。

今年の標語は「君と未来をつなぐ本」です。幼少のときから、本に親しみ、読書の喜びや楽しみを知り、物事を正しく判断する力をつけておくことは、次世代を生きる子どもたちにとって不可欠なことです。学校教育における読書教育の重要性はもちろんですが、家庭・地域での読書のすすめも非常に大切なものだと考えます。家庭における読書環境の整備については、次のようなことがあげられます。

- ① 幼児には父母が本を読んで聞かせてあげる。
- ② 短い時間でも本を読むことを勧め、子どもが本を読むのを聞いてあげる。
- ③ 父母自らが読書する姿を、子どもたちに見せる。ここから本を通じた話題が生まれ、親子の対話が生まれます。この読書週間が、子どもたちにとって、たくさんのすばらしい本に出会えるよい機会となることを願っています。



平成16年4月に「読書のまち・かわさき」子ども読書活動推進計画が策定され、川崎の読書活動推進のために継続的な事業を展開してきました。今年度も川崎の子どもたちの読書環境向上に向けて様々な活動を行っていきたいと考えています。

平成24年度「読書のまち・かわさき」

主な事業計画

- ★「子ども読書週間」の読書啓発活動 4月13日～4月26日
 - ・アゼリア地下通路での図書館マップ、ポスター等の展示
- ★かわさき読書週間 10月28日（日）～11月10日（土）
 - ・各学校での読書活動の推進
 - ・各区公共図書館での読書イベントの開催（読み聞かせ・おはなし会等）
 - ・読書週間ポスター・チラシ配布
- ★かわさき読書の日のつどい 11月4日（日）中原市民館
 - ・読書活動優秀団体表彰
 - ・児童生徒読書活動作品展示
 - ・作家と子どもたちとの交流 など

- ★子ども読書カレンダー配布 など

※他にもたくさんの事業を計画しています。

南百合丘小学校図書ボランティアの皆さんが表彰されました

毎年、4月23日の「子ども読書の日」を記念し、子どもの読書を推進する活動が顕著に優秀と認められる団体等に対し、文部科学大臣より賞が授与されています。この荣誉に今年度は、優秀実践校として「南百合丘小学校図書ボランティアの会」の皆さんが輝きました。

「子どもたちと本をつなぐこと」を目的として、50名以上の保護者の皆さんが「レイアウト」「カウンター」「読み聞かせ」の3つのグループに分かれて活動しています。「好きな人が好きなことをできる範囲で楽しく行うこと」をモットーに取り組んでいます。

